

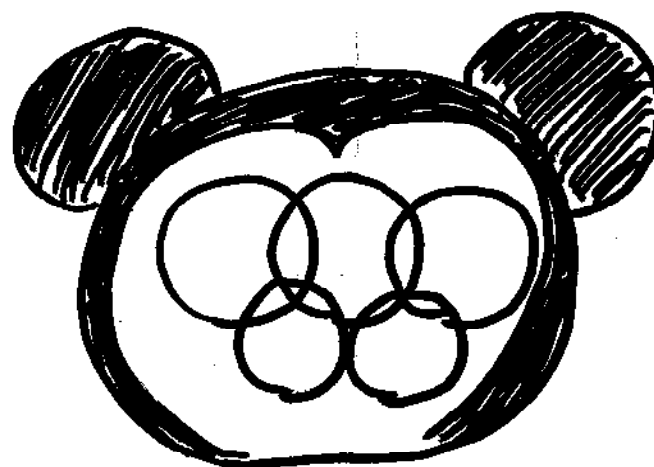
## グループの旗

Dコース: 6 グループ

グループのネーミング

Black 5

シンボルマーク



24年 3月 26日

チーフアドバイザー

田村 さん

アドバイザー

望月 さん

## 役割分担

No	役 割	氏 名	会 社 名
1	リーダー	川越 敬一	伊藤精工 株式会社
2	サブリーダー		
3	発表者	宮本 純太	三菱電機株式会社名古屋製作所
4	質問者	上谷 慎之助	株式会社 オムックス
5	書記 1	長町 和樹	株式会社 ジェイテック
6	書記 2	藤井 満里奈	株式会社 デンソーエレクトロニクス
7	時間係・5 S		
8			
9			

## グループの決め事

No	内 容	評 価
1	みんなが積極的に発言する	○
2	みんなで時間を守る	○
3	みんなで協力する	○
4		
5		

★活動終了時に全員で評価を実施します

★評価は、○、△、×等で記入

※全ての資料は大きく濃い字で書きましょう！

1. 第1回目

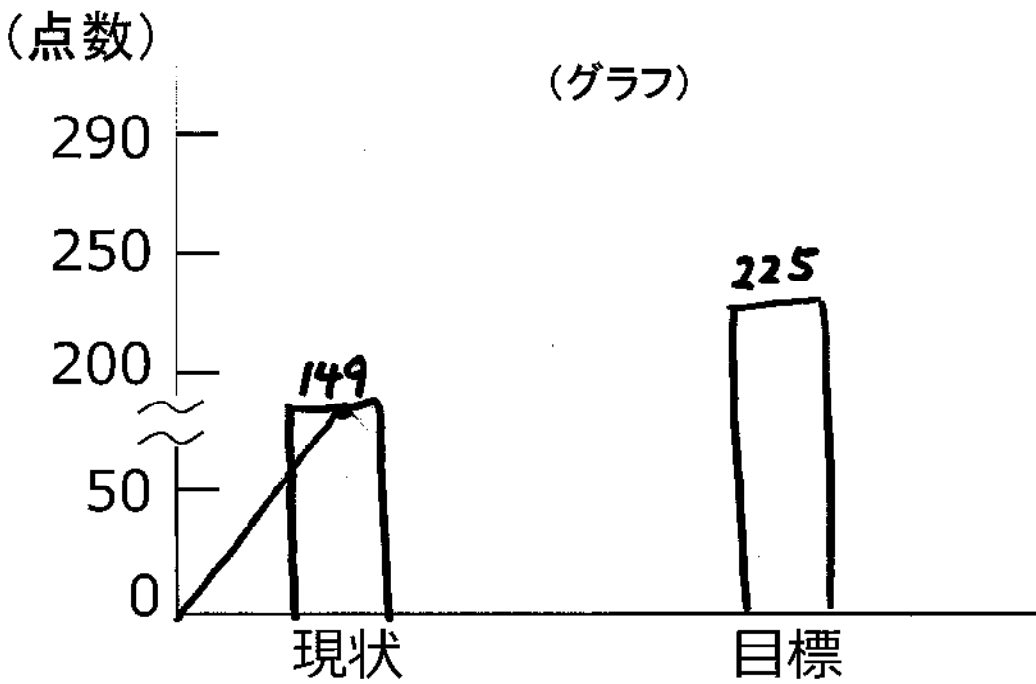
(条件) 315 ピース - 25 分 = 290 点

【現状把握】

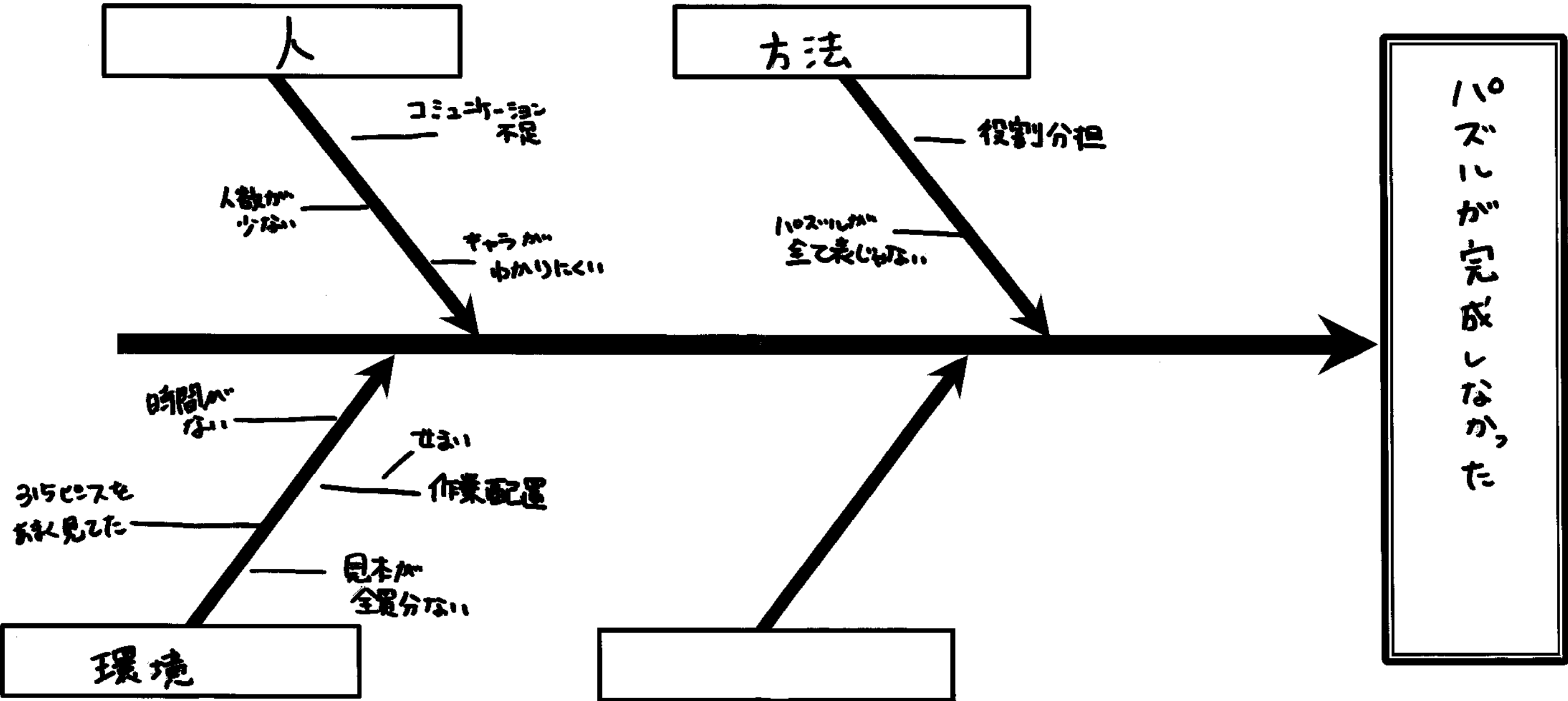
現状	完成・結合パズル合計 ( <del>124</del> <sup>174</sup> )ピース	実施時間 (25)分	得点 (149)点
----	--	---------------	--------------

【目標設定】

目標設定	完成・結合パズル合計 (250)ピース	完成タイム (25)分	得点 (225)点
------	------------------------	----------------	--------------



【要因解析】 事実を基に要因を掘り下げ、主要因を追及する





2. 第2回目【対策の実施】

対策内容

- ・わかりやすいものを優先

・こまめな役割分担

・机2つ、板1つ

・見本も全員分用意
- ・いつでも多くつなげる

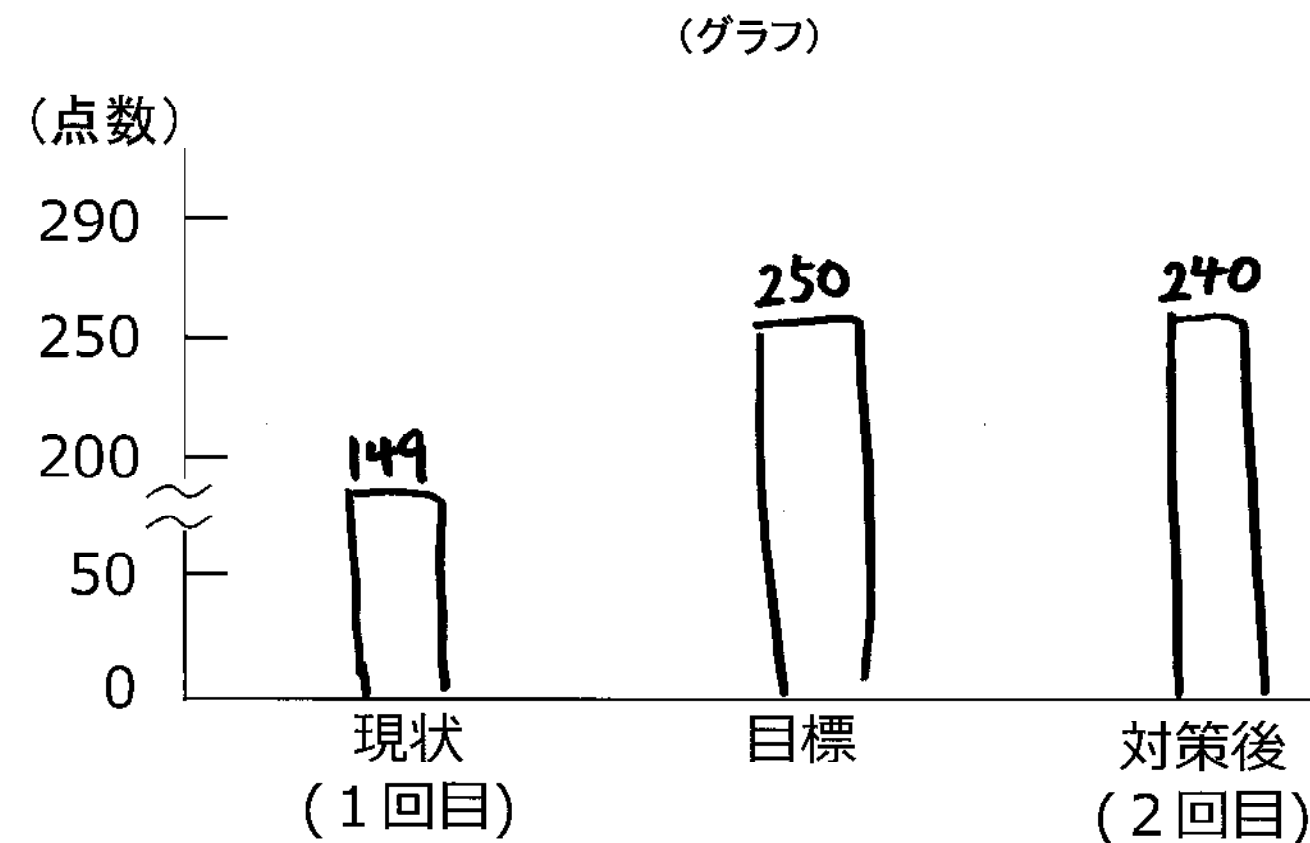
目標	完成・結合ピース合計 ( 250 ) ピース	完成タイム・制限時間 ( 25 ) 分	得点 ( 225 ) 点
----	---------------------------	------------------------	-----------------

手 順	作業内容	所要 時間	役割分担と作業計画							
			長町 さん	宮本 さん	土谷 さん	川越 さん	藤井 さん	さん	さん	さん
1	初めに取り ピース表回ワ、	3分	↓	↓	↓	↓	↓			
2	作成	22分	ミニオ- トミナ マキス- ↓	マキ- マキ- ↓	ミニ 電車 マキ- ↓	マキ- マキ- ↓	ミニ 電車 マキ- ↓			

### 3. まとめ

#### 【効果の確認】 対策効果を確認

	完成・結合 ピース合計	所要時間 (分)	得点 (点)
目標	250 ピース	25 分	225 点
結果	240 ピース	25 分	215 点



#### 【標準化】 5W1Hで明確に

なぜ(目的)	何を(項目)	誰が(担当)	何処で(場所)	どのように(方法)	いつ(期間)
パズルを早く 組み立てる	役割も 決める  見本も27 番準備	全員	研修会場	話し合い  印刷も	研修時

最後に対策を標準化して、管理の定着まで行います。  
標準化して決めたことを、維持していくくみ(チェック機能)まで決め、不具合が再発しないようにします。

## 初級コース研修で分かった事

### 学んだ事・気づいた事

【例】◆問題解決の手順がわかった  
◆よく使うQC手法、特性要因図や系統図、マトリックス図の使い方を知った

- ・役割分担がわかり学んできました。
- ・コミュニケーションが大事。
- ・話し合いが大切だとわかった。
- ・よく使うQC手法の使い方が分かった。
- ・QCの流れと進め方が分かった。

### 一人ひとりの決意表明

【例】自ら積極的に会合へ参加し、勉強会を開きます。

- ・チームメンバーの意見をきいて、それを改善につなげる。
- ・コミュニケーションを多くとり、メンバーの意見を聞き取りたい。
- ・話し合いの場でもっと意見を言います。
- ・QC手法を使って改善活動を進めます。
- ・今日学んだことを活かして会合に参加します。